

会計ソフトの移動について

有限会社シンシステムデザイン

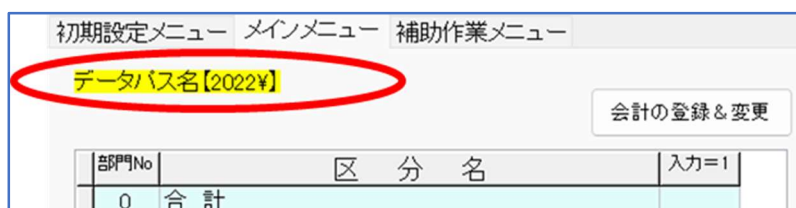
はじめに

パソコンの買い替えや他のパソコンに移して会計ソフトを使いたい場合は、次に説明する方法で会計ソフトやデータの移動ができます。

移動する記憶媒体としては、USB メモリーなどを用意してください。

1. 相対パス名で運用している場合

データパス名が次のようになっている場合は、データは相対パス名になっています。多くの場合はこのような相対パス名で運用されていますので、会計ソフト(データも含む)の移動は簡単です。



- ① 会計ソフトを終了して、会計ソフトのフォルダがある場所を確認します。
通常、ローカルディスク(C:)の直下にある場合が多いですが、もし見つからない場合は、会計ソフトのショートカットの上にマウスをおいて、右ボタン⇒プロパティをみると、会計ソフトのフォルダの場所がわかります。
- ② USB メモリーなどに会計ソフトのフォルダを“コピー&貼り付け”をします。
- ③ 移動先のパソコンのローカルディスク(C:)に USB メモリーにコピーした会計ソフトのフォルダを“コピー&貼り付け”をしてください。

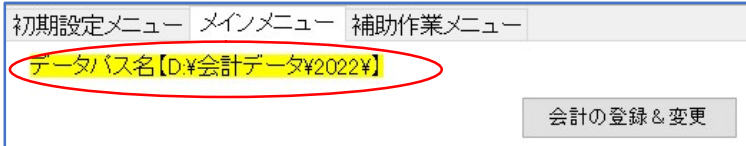
以上の操作で移動先のパソコンで会計ソフトはすぐ運用できるようになります。

【補足と注意】

- 時々見かける間違いですが、会計ソフトのショートカットのアイコンを“コピー&貼り付け”しても会計ソフトやデータの移動はできません。
- ユーザーさまのご質問で、「フォルダだけをコピーするだけで移動できるのですか？」という質問があります。弊社のソフトのほとんどはプログラムのインストールを行わないでも実行できるようにしていますので、会計ソフトのフォルダを“コピー&貼り付け”をするだけで他のパソコンで使用することが出来ます。
- 移動元のフォルダはフォルダの削除をしない限り削除されることはありません。

2. データフォルダを指定(絶対パス名)して運用している場合

ローカルパソコンで運用している場合は、次のような絶対パス名での運用は少ないと思いますが、データパス名が次のようになっている場合の例を説明します。



- ① 会計ソフトのフォルダとデータフォルダは別の場所にありますので、それぞれのフォルダをUSBメモリーなどに“コピー&貼り付け”をしてください。
多くの場合は、会計ソフトのフォルダはローカルディスク(C:)にありますが見つからない場合は、ショートカットのプロパティを見てください。
会計データのフォルダはデータパス名の場所にあります。この例では、Dドライブの直下にある“会計データ”フォルダをコピーしてください。このフォルダの中には2022だけではなく他の年度のデータもあります。
- ② USBメモリーにコピーした**会計ソフトのフォルダと会計データのフォルダ**を、移動先のパソコンに貼り付けてください。

以上の操作で移動は完了します。

【補足と注意】

- 上記のデータパス名の例は、Dドライブに“会計データ”フォルダがありますが、移動先のパソコンにDドライブがない場合は、Cドライブなどに“コピー&貼り付け”をしてください。その場合は、会計ソフトの起動時にデータパス名を設定しなおしてください。

3. ファイルサーバー(論理パス名)で運用している場合

ファイルサーバーにデータを置いて運用している場合は、データパス名は次のような論理パス名になっています。

論理パス名の例

<p>¥192.168.1.100¥D¥会計データ¥2022¥ ¥SERVER¥会計データ¥2022¥ Z:¥会計データ¥2022¥</p>
--

移動先のパソコンが同じファイルサーバーを共有している場合は、“データパス名”を変える必要はありません。以下の手順で会計ソフトのみを新しいPCにコピーしてください。

1. 会計ソフトを終了して、会計ソフトのフォルダがある場所を確認します。
通常、ローカルディスク(C:)の直下にある場合が多いですが、もし見つからない場合は、会計ソフトのショートカットの上にマウスをおいて、右ボタン⇒プロパティをみると、会計ソフトのフォルダの場所がわかります。
2. USBメモリーなどに会計ソフトのフォルダを“コピー&貼り付け”をします。
3. 移動先のパソコンのローカルディスク(C:)にUSBメモリーにコピーした会計ソフトのフォルダを“コピー&貼り付け”をしてください。
4. 以上の操作で移動先のパソコンで会計ソフトはすぐ運用できるようになります。
5. 移動先のパソコン(ネットワークで共有されていること)にUSBメモリーの会計ソフトのフォルダをCドライブなどに“コピー&貼り付け”をしてください。

以上で、移動先のパソコンで会計ソフトの実行が出来ます。

【補足と注意】

- 会計フォルダの中にデータパス名が保持されていますので、移動先のパソコンでは設定する必要はありません。
- 移動先のパソコンはファイルサーバーに対して、“フルアクセス”の権限が設定されていないと、正常に実行できません。
- ネットワーク環境については、弊社では操作できませんので、ネットワーク管理者に相談してください。

4. 移動先での会計ソフトの確認

- 会計ソフトを起動して、試算表などを表示させ正しく会計処理が出来ていることを確認してください。
- 振替仕訳入力画面で、**新規の仕訳入力**が出来ることを確認してください。
- 必要に応じて、ショートカットをデスクトップに作成してください。